

令和3年度 広川町新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証について

No.	交付対象事業の名称	事業概要	事業 始期	事業 終期	R2年度						事業の成果	①事業の効果 ②事業の評価
					総事業費	臨時交付金 充当額	国庫補助額	起債額	その他	補助対象外 経費		
1	簡易上水道特別会計繰出事業	町民の生活や経済活動を支援するために、12ヶ月間(R3.4～R4.3月分)の簡易上水道基本料等を減免するもの。また、上下水道基本料金を減免するために、上下水道料金システムを改修する事業	R3.4.1	R4.3.31	29,915,325	29,738,000	0	0	177,325	0	基本料金減免(4月分～2月分) 円 基本料金減免(3月分) 円 合計29,915,325円	①感染症の蔓延により経済停滞が著しい社会情勢の中で、公共料金(簡易上水道)の経済的負担を減少させることで、住民の生活に安心を与える効果があった。 ②住民の家計を公共料金(簡易上水道)により圧迫させないように、基本料金を減免したことは、利用者に公平な経済的支援措置として、評価ができた。
2	上水道基本料金負担事業	町民の生活や経済活動を支援するために、12ヶ月間(R3.4～R4.3月分)の上水道基本料等を減免する事業。また、上水道基本料金を減免するために、上水道料金システムを改修する事業	R3.4.1	R4.3.31	12,743,064	12,450,000	0	0	293,064	0	上水道基本料金負担金(4月分) 円 上水道基本料金負担金(5月分) 円 上水道基本料金負担金(6月分) 円 上水道基本料金負担金(7月分) 円 上水道基本料金負担金(8月分) 円 上水道基本料金負担金(9月分) 円 上水道基本料金負担金(10月分) 円 上水道基本料金負担金(11月分) 円 上水道基本料金負担金(12月分) 円 上水道基本料金負担金(1月分) 円 上水道基本料金負担金(2月分) 円 上水道基本料金負担金(3月分) 円 合計12,743,064円	①感染症の蔓延により経済停滞が著しい社会情勢の中で、公共料金(上水道)の経済的負担を減少させることで、住民の生活に安心を与える効果があった。 ②住民の家計を公共料金(上水道)により圧迫させないように、基本料金を減免したことは、利用者に公平な経済的支援措置として、評価ができた。
3	下水道特別会計繰出事業	町民の生活や経済活動を支援するために、12ヶ月間(R3.4～R4.3月分)の下水道基本料等を減免する事業	R3.4.1	R4.3.31	854,260	828,000	0	0	26,260	0	基本料金減免(4月分～2月分) 円 基本料金減免(3月分) 円 合計854,260円	①感染症の蔓延により経済停滞が著しい社会情勢の中で、公共料金(下水道)の経済的負担を減少させることで、住民の生活に安心を与える効果があった。 ②住民の家計を公共料金(下水道)により圧迫させないように、基本料金を減免したことは、利用者に公平な経済的支援措置として、評価ができた。
4	南広小体育館空調設備新設工事	外出自粛などにより運動の機会が減っている子どもたちのために、南広小学校体育館に空調機器を設置する事業	R3.4.1	R4.3.31	35,365,000	30,777,000	0	0	4,588,000	0	空調工事費 35,365,000円 合計35,365,000円	①設置した屋内運動場の空調により、雨天時でもストレスなく活動することができ、運動不足の解消に効果があった。 ②適度な換気も行うことで、熱中症も出ず、児童の運動機会を創出でき、感染症の学校内蔓延もせず、事業の効果が十分発揮された。
5	指定管理業務継続補助金(ほたるの湯・ふれあい館)	指定管理者の経済的負担を軽減させ、事業継続を支援するための補助事業	R3.4.1	R4.3.31	11,258,000	11,258,000	0	0	0	0	ほたるの湯 11,135,000円 ふれあい館 123,000円 合計11,258,000円	①感染症が蔓延し、自粛期間などにより消費行動が抑制された社会情勢の中で、住民の福祉事業にも直結する町内指定管理施設に対して、経済的支援を実施することで、地域経済の停滞を食い止めるだけでなく、住民の生活の不安を取り除くために、効果があった。 ②町内指定管理施設への経済的支援を行い、事業継続に資することで、継続的な住民の生活を支援し、安心感を与えることができた。
6	行政手続等における書面規制、押印、対面規制の見直し支援業務	感染症のまん延防止及び行政サービスの効率的・効果的な提供に資することを目的とした行政手続等における書面規制、押印、対面規制を見直す支援事業	R3.4.1	R4.3.31	3,740,000	3,740,000	0	0	0	0	支援業務一式 3,740,000円 合計3,740,000円	①書面規制による時間短縮や押印制度や対面規制を見直すことで、行政サービスの申請時等で3密を避ける効果があった。 ②行政サービスの申請に係る時間短縮や押印不要等が可能になり、住民との対応時の3密を避けることで、役場窓口でのクラスター発生もなく、評価ができた。

14	GIGAスクールサポート配置支援事業	町内小中学校において、GIGAスクールの円滑運用を行うために、端末サポート、無線アクセスポイントサポート、充電保管庫サポート、運用管理サポート、教職員研修などのサポートを実施する事業。	R3.4.1	R4.3.31	5,016,000	2,006,000	2,508,000	0	502,000	0	端末サポート12ヶ月分 3,278,880円 無線アクセスポイントサポート12ヶ月分 249,480円 0 端末制御ソフト 801,504円 諸経費12ヶ月分 686,136円 合計5,016,000円	①新型コロナウイルス感染症の蔓延等により園から強く推進していたGIGAスクール等の取り組みに対して、必要資機材の購入に關しての経済的負担を軽減させることができた。 ②学校内での飛沫感染の予防に加え、学級閉鎖中においても、休んでいる児童、生徒の家庭内で一定水準の学習を提供することで、学習の遅れがないように教育サービスを提供することができた。
15	健(検)診結果等の様式の標準化整備事業	健康診査等の実施機関から提出される健康診査等の結果について、市町村が「健診指針」に基づき定める標準的な電磁的記録の形式により受け取ることが出来るようにシステムを改修する事業。	R4.2.1	R4.3.31	2,090,000	411,000	1,045,000	0	634,000	0	健康管理システム「健(検)診結果等の利活用に向けた情報標準化整備事業」に係るシステム改修業務委託(健(検)診結果等の様式の標準化整備事業分) 2,090,000円	①自治体ごとに異なっていた申請等の手続きが統一的に実施可能となり、手続きの簡素化や合理化が図れた。 ②システム共同化による開発費用負担の按分とカスタマイズ抑制により、導入・維持管理費用及び制度改正時の費用削減が図れた。
16	健(検)診情報連携システム整備事業	健(検)診の情報について、マイナンバー制度を活用し、マイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、自治体中間サーバに情報を登録するにあたり必要なシステムを改修する事業。	R4.2.1	R4.3.31	1,760,000	260,000	1,173,000	0	327,000	0	健康管理システム「健(検)診結果等の利活用に向けた情報標準化整備事業」に係るシステム改修業務委託(健(検)診情報システム整備事業分) 1,760,000円	①町民が医療機関等を来訪せずに、自らの保健医療情報を適切かつ効果的に活用できる環境を整備 ②医療機関等を来訪せずに自らの保健医療情報を取得可能となり、窓口による対面のやり取り等が回避され新型コロナウイルス感染症拡大防止を図った。医療従事者等と相談しながら、自身の健康増進を図ることが可能になった。